

## 「確かな学力向上プラン」

### 選択教科における生徒への援助

- ・ 多様なコース（1年6、2年13、3年16コース）を設定し、発展的な学習、興味関心を育てる学習、補充的学習で生徒の能力向上をサポートします。
- ・ 英語検定、漢字検定、数学検定へのチャレンジを奨励し、サポートします。

さらに、能力に応じた向上を目指し

#### 習熟度別少人数授業 による個々の能力伸長

国語・数学・英語で、少人数授業を実施します。

### 瑞江中学校の 学力向上目標

基礎・基本を  
定着させます。

自己学習力を  
身につけさせます。

#### 読みとる能力の育成

朝の読書活動などにより、読みとる能力を高めます。

#### アット・ホームなクラス環境

- ・ 互いに生徒同士で学び合う環境をつくります。
- ・ 生徒と教師との信頼関係を重視します。
- ・ MT(瑞江タイム...学校裁量の時間)を活用し、学力補充を行います。
- ・ 「早寝、早起き、朝ご飯」を奨励し、健康面から学習をサポートします。

#### 総合的な学習の時間の 充実

- ・ 調査能力
- ・ 思考力
- ・ まとめる力
- ・ 発表する力を高めます。

#### 興味・関心・意欲を高め、 基礎・基本を大切にする 授業の展開

- ・ 興味・関心を持てる授業を行います。
- ・ 個々に課題を与える授業を行います。
- ・ 生徒の努力を反映した適切な評価で、やる気を引き出します。

#### 質の高い学校行事

生徒自らが考えて行動する充実した学校行事や生徒会行事により、豊かな心をはぐくみます。

#### 補充体制の充実

- ・ 考査前の補充授業
- ・ 夏休みの学習教室
- ・ 土曜学習教室  
(サタディ・プロジェクト)

各教科の指導と評価の具体策			
	国語	社会	数学
関心・意欲を高める	漢字の反復練習、音読練習を重視し、基礎・基本の定着を図り、生徒の関心・意欲を引き出す。	教材・教具を活用し生徒の関心・意欲を引き出す。	実例に基づいた例題を用意し、生徒に興味・関心を持たせる。
個への指導	発表の機会を増やし、一人一人の達成感を高める指導を行う。	確認テストを定期的に行い、個の力を量り、個に応じた指導を行う。	少人数授業により個の能力をより正確に量り、個に応じた指導を行う。
評価の工夫	明確な評価基準と自己評価を対照させながら、自己の学力把握を図る。	社会的事象への関心・意欲と知識・理解を重視して評価する。	結果だけでなく、途中計算など、考え方を重視して評価する。
	理科	音楽	美術
関心・意欲を高める	観察、実験を重視した授業展開により、興味・関心を育てる。	題材に適した楽しい教材の提供と指導の工夫により興味・関心を育てる。	美術教育に関する基礎・基本を重視した授業展開により興味・関心を育てる。
個への指導	レポート作成をさせ、興味・関心を伸ばすとともに、個の力量を量り個に応じた指導を行う。	実技テストにより、一人一人に適した指導は何かを見つけ、個人に適した指導を行う。	個に応じた個別指導を重視し、表現の多様性と個性を尊重した指導を行う。
評価の工夫	自然への関心と、調べたりまとめたりする力を重視して評価する。	音楽のとらえ方、感じ方をきちんと評価するための規準・基準の設定。	美術への関心と自己表現力の能力を重視して評価を行う。
	保健体育	技術・家庭	英語
関心・意欲を高める	基本的技能やゲームなどの対人的技能を重視した授業展開により、興味・関心を育てる。	実習・実験を重視した授業展開により、興味・関心を育てる。	基本文型や単語を音声として学習することを重視し、英語学習への興味・関心を育てる。
個への指導	各自の課題を明確にし、課題解決に向けて適切な指導を行う中で、個々の能力を育てる。	実習では作業工程毎に個に応じた指導を行う。	音読の継続的な指導を徹底して行う。また、英語の歌による生きた英語で学習環境を整える。
評価の工夫	単元ごとに評価基準を提示し自己評価も参考にし総合的な評価を行う。	創造力と表現力が実習でいかに生かされているかを重視して評価を行う。	音読の習熟を通して、聞く・話すことへの関心・意欲を重視して評価する。